

# ■ 網走港修築 100 周年記念事業

網走市 建設港湾部港湾課

網走港修築 100 周年を記念し、北海道開発局網走開発建設部、網走市との共催で記念事業を開催しました。

大正から昭和、平成、そして令和へと時代の移り変わりに伴い、網走港が地域に果たしてきた役割を知ってもらい、港を身近に感じてもらうため、100 年を振り返る「みなとパネル展」を7月～8月、3会場にて開催しました(7月10日～19日エコーセンター2000、7月26日網走港第4埠頭岸壁(飛鳥Ⅱ寄港に併せて)、8月9日～19日道の駅「流水街道網走」)。

網走市民を対象に「市民みなと見学会」を飛鳥Ⅱ寄港(7月26日)に併せて開催しました。内容としてはバスに乗りして小麦集出荷施設内の見学等港内をまわり、網走港湾事務所所有の監督測量船に乗船し、海上からの港の見学も行いました。

飛鳥Ⅱ寄港時、岸壁からみなとオアシス網走の中核施設である道の駅「流水街道網走」までの誘客用シャトルバスを無料で運行し、乗船客の方々にも港内やみなとオアシスエリアを見ていただく機会を設けました。



100 年を振り返る「みなとパネル展」



市民みなと見学会 (海上からの港見学)



市民みなと見学会 (小麦集出荷施設見学)



道の駅行きシャトルバス